



ごあいさつ

皆さん、こんにちは！ H29 年度もあと少し。

皆様のお陰で、私の議員生活も無事に 1 年が経過しようとしています。皆様からは、いつも沢山の応援やご意見を頂き感謝に尽きません。ありがとうございます。

この通信も皆様からのお声を参考に、今回バージョンアップしてみました。いかがでしょうか。

今年は、1 月 12 日、公明党賀詞交歓会の後、秋野参議院議員を中心とした政策要望懇談会から始まりました。

これからも公明党のネットワーク生かし、いろいろな問題に取り組んでいきたいと思ひます。まだまだ、なれない事ばかりですが、これからも宜しくお願ひ申し上げます。



ゆた清美プロフィール

●略歴

昭和 40 年 3 月 17 日生まれ
長崎市立三原小学校卒業
長崎市立山里中学校卒業
長崎県立長崎東高校卒業
長崎大学医学部付属看護学校・助産師学校卒業
看護師・助産師として長崎大学病院や訪問看護ステーションに勤務
平成 29 年 3 月 諫早市議会議員初当選

●家族：夫、息子 2 人

●座右の銘／桜梅桃李



スナップギャラリー



H30.1.2 新春街頭



H30.1.10 消防出初式



商工会賀詞交歓会
でVファーレン長崎
高田社長と！

朝からの挨拶運動



公明党 IT 講習会

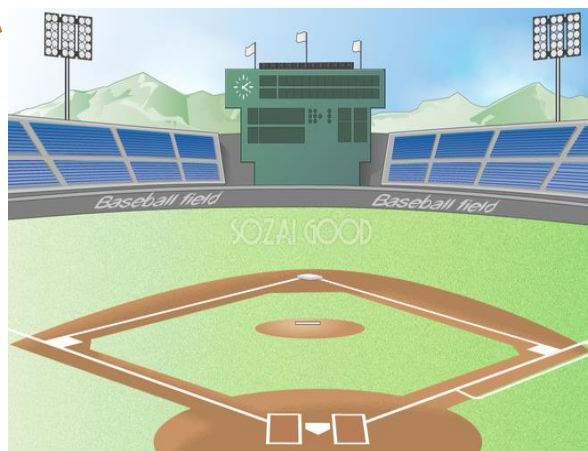


議会報告会 ～小長井中学校で～

(仮称)久山港スポーツ施設の第1野球場及びスケートボード場の供用開始が7月から始まります！

(仮称)久山港スポーツ施設は第1野球場、第2野球場、サッカー広場、スケートボード場の4つの施設が出来ます。

その内、第1野球場、スケートボード場が今年7月から供用開始となります。第1野球場は収容人員7,200人で外野は人工芝で出来ています。

3月
議会

ゆた清美 議会質問より

質問

市営住宅に住む高齢者が、高層階から低層階への転居時、経済的困窮している方へ助成はできないか

答弁

市営住宅在住の方は一定の入居資格を持って入られているので、転居費用を助成することは、公平性の面からみても出来ないと考えている。

質問

人が多く集まる場所に無料Wi-Fiを設置することは出来ないか。また、AR マーカーや QR コードを看板やのぼり等に大きく添付してはどうか

答弁

現在、諫早市中央体育館、諫早市美術・歴史館、諫早市文化会館に設置され、トランス・コスモススタジアム長崎には未設置である。今後、必要に応じて検討したい。
QR コード、アプリはパンフレットに掲載し、大型観光看板 10 か所に QR コードを表示している。

質問

諫早市南墓園まで、月1回～2回程度、バスの運行が出来ないか

答弁

バスやタクシーを運行させるとなると利用者の管理料から賄うこととなる。現在、9割近くの方が乗用車を使われている状況なので利用者全体の理解を得られることは難しい。今後も、状況見ながら研究したい。

質問

橋梁の修繕方法にインバイロワン工法は取り入れられているか

答弁

インバイロワン工法とは、鋼構造物の劣化した塗装面に、インバイロワン剥離剤を塗布し、塗料を軟化させ除去回収する工法。この方法は、定期的に維持管理が必要な重要な構造物で使用されており、諫早市が管理する小規模な市道橋での使用実績はない。

千々石ミゲル墓所

3月定例会で千々石ミゲルの墓所の件で、第4次調査の可能性はないか質問させて頂きました。

学術調査の状況を見極め中の事です。

千々石ミゲルの墓、発掘調査の経過

地元から玄播さんの墓として慕われ、お祀りされていた墓所が2004年2月にこの墓所が「千々石ミゲル夫妻の墓石」の可能性が高いと報道され古門書等の調査が始まりました。その後、2014年9月に地元自治会等の支援で第1次発掘調査が行われました。しかし、墓坑確認には至らず、2016年11月に「千々石ミゲル墓所第2次調査実行委員会」が結成され、地中レーダー探知機の調査を参考に第2次調査が行われました。第3次調査は1200名の皆さんの支援で700万円の募金が集まり、2017年8月～9月に実施されました。その時、女性と思われる歯やロザリオと思われるガラス玉等発掘され、「ほぼ、ミゲル夫妻の墓所で間違いない。」との見解を得ました。



秋野参議を交えて、地元関係者とミゲルの墓の視察



千々石ミゲル(1569／70—?)とは

天正(てんしょう)遣欧使節の1人。本名清左衛門(せいざえもん)。千々石直員(なおかず)の子。ミゲルは洗礼名。九州のキリシタン大名大村純忠(すみただ)の甥(おい)で、同じく有馬晴信(ありまはるのぶ)の従弟(いとこ)にあたる。1580年(天正8)洗礼を受けて、有馬(長崎県)のセミナリオ(小神学校)に入った。バリニャーノの勧めで、有馬、大村両大名を代表する少年使節団の正使として選ばれ、82年伊東マンショらと長崎港を出帆、翌年ローマで教皇に謁見した。90年禁教下の日本に戻り、翌91年豊臣(とよとみ)秀吉に謁見し、イエズス会に入会した。**しかしキリスト教の棄教を宣言し、イエズス会から除名処分を受ける。**棄教と同時に洗礼名を捨てて千々石清左衛門と名を改め、伯父の後を継いだ従兄弟の**大村喜前**(おおむらよしあき)が大村藩を立藩すると藩士として召し出される。20年(元和6)には異教徒として長崎に住んでいたが、その後の消息は不明である。使節の1人としての夢は破れ、不遇な晩年を送った。

いつでも、どなたでも

ご意見・ご要望を



〒854-0067 諫早市久山台 93-4 ゆた清美

TEL:090-5296-9848 / FAX:0957-28-9833